



第94号

〒441-3421 愛知県田原市田原町汐見5 田原文化会館内
 TEL.<0531>22-2622 FAX.<0531>22-2625
 Email: info@tahara-tia.jp

第25回市民海外派遣



～プリンス頓市との交流15周年を祝い 合唱で市民交流～



いざアメリカへ!! 田原文化会館で出発前の集合写真



ケンタッキー州ホースパーク

★派遣日程★

- 9月27日 田原出発
- 28日 プリンス頓市長表敬訪問
市内施設見学
(消防署、高校、トヨタの工場など)
夜の歓迎パーティで合唱披露
- 29日 ジョージタウン市へ移動
ジョージタウン市長表敬訪問
「友好園」でのガーデンパーティに参加
- 30日 市内施設見学(ホースパーク、エバンス
果樹園、ビール工場など)
- 10月1日 帰国の途に
- 2日 田原着

アメリカで合唱交流

合唱指導 森 下 静 子

「日本の響き」を伝えたい、そして何よりも、参加した仲間が「やってよかった！合唱っていいな！！」と思える経験になれば、という思いで引き受けました。未経験者が半数以上、会場もステージもピアノも音響も未定とのこと。そこを知恵と工夫と「合唱の魅力」でなんとかクリアしていかなければ！というスタートでした。

第1回の顔合わせ会の後、候補の15曲から、8曲を選定しました。その中にはケンタッキー州の歌である「懐かしきケンタッキーの我が家」がありました。そこで「インディアナ州にも行くのだからインディアナ州の歌も歌おう！」という要望があり、シカゴにいる妹から楽譜や資料を取り寄せました。その「On The Banks Of The Wabash ,Far Away」は、情感あふれる美しい旋律で思わず心を奪われてしまいました。参加者の瓜生さんが作成した模範CDを皆で聴いたり、伴奏作りには渥美混声のメンバーの楠名さんの力を借り、伴奏録音では渥美混声のみなさんにも協力していただきました。ありがとうございました。

みなさんの頑張りのおかげで、かなりタイトな練習にも関わらず、最後の練習ではかなり音楽的な表現や、美しいハーモニーが感じられました。

山下正之さんは、演奏する5曲の歌詞の内容を英語に訳し、現地で読み上げる準備をして下さり、誰よりもこの旅行や公演を楽しみにしていました。本番では、山下さんの原稿を使って、歌の内容を伝えることができました。私たちはその時、山下正之さんも確かにその場と一緒にいてくれたと感じました。

ビール工場見学の時に、ジョージタウンの市長さん達のリクエストで、「さくらさくら」と「上を向いて歩こう」の2曲をアカペラで披露しました。演奏後感激して多くの方が歩み寄って来てくださり、幸せなひと時でした。

歌うことが初めての方々も、とても感動的な素晴らしい経験だったといってください 私も大変貴重な勉強をさせていただいたと感謝しています。



プリンストン市の合唱披露

アメリカプリンストン市・ジョージタウン市を訪問して

派遣団団長 岡 本 善 裕

今回は、プリンストン市との交流15周年を祝い、合唱の披露を通じて市民交流を図る目的で、田原市民のみなさん15名と訪問してきました。その後ジョージタウン市も訪問し、同じく合唱の披露を通じて市民交流を図ってきました。

Brad Schmitt プリンストン市長さんは、若く、熱い情熱が伝わってくる方でした。市民のみなさんも、見学先では温かくて、迎えていただきました。高校での吹奏楽団の演奏による出迎えは忘れられません。夜の歓迎パーティでは、日本の歌も聞いていただき、大きな拍手をいただきました。特に最後にインディアナ州歌を歌う時には、たくさんの方が一緒に歌ってくださいました。そして、今回、友好都市15周年目の年に、初めてプリンストン市でもホームステイを受け入れていただき、温かいおもてなしを受けました。これがきっかけとなり、ジョージタウン市のように田原市民を受け入れてくれる市民のグループができることを望むとともに、市民の交流の輪が広がって欲しいと思います。



友好園でのガーデンパーティ

ジョージタウン市「友好園」での合唱の披露は、市民の方100名以上参加されているガーデンパーティ会場でした。最後のケンタッキー州歌では、教会の合唱団の人たちと一緒に歌いました。会場の方たちも立ち上がり、みなさん口ずさんでくれました。盛大な拍手の中終わることができました。今回、日本の歌も含め両市民のみなさんに喜んでいただけたと思いました。心と心で通じ合う言葉を越えた音楽の持つ力を感じる市民交流となりました。

最期に、今回の参加者で9月28日早朝プリンストン市で不慮の事故に遭い、10月2日に亡くなられた山下正之さんに心より哀悼の意を表します。私たち団員一同、今回、病院におられた山下さんと一緒に、合唱の披露をできたと思っています。

また、両市長はじめ、市民の方々には、いろいろご配慮いただき感謝の気持ちでいっぱいです。

ホストファミリーに聞いてみました

当協会ではJICAから田原市へ農業研修に訪れた研修員の方を一般家庭で宿泊してもらうホームステイを実施しています。今年も11名の研修員が田原市を訪れ、7家族の方にホストファミリーとしてご協力いただきました。どんなふうにご過ごしたのか、2家族の方にお聞きしました。

質問

- ①ホストファミリーの経験回数 ②ご家族の感想は ③言葉などで困ったことはありましたか
④食事はどんなものを作りましたか ⑤何をして過ごしましたか ⑥受け入れをして良かったこと、困ったこと

澤田さん

- ① 今回で4回目、モザンビークの方を受け入れました。
- ② 過去3回は女性の方でした。今回は男性の方でしたが、我が家の子供は男の子（小学2年生）ですので同性ということもありすぐに打ち解けてとても仲良くなれました。
- ③ 子供は、英語で話せない事は日本語を使っておしゃべりしていましたが通訳なしでも通じ合っているようでした。また時々は、英語でなんとというか教えてもらっていました。
- ④ 相手の好みを尋ね、豚肉が好きだったので焼肉をしました。また最終日の朝食は、喫茶店へ出かけました。
- ⑤ 伊良湖ビューホテルの大浴場に行きました。とてもリラックスできたと喜んでもらえました。
家では日本のおもちゃ（こまやけん玉）で遊びました。研修員の方が持参したパソコンを使ってモザンビークの踊りを教えてくれました。
- ⑥ 子供は「1か月くらい居て欲しかった。英語の勉強ができてよかった。別れる時泣きそうになった。」と言っていました。
困ったことは特にありませんでした。



村田さん

- ① 今までに7回以上、今回はルワンダと南スーダンの方を受け入れました。
- ② 初めての受け入れは言葉も通じないし、外国の方を家に泊めることも抵抗がありましたが、受け入れを重ねるごとに楽しさを学び今では家族の楽しみの一つになりました。
- ③ 英語は堪能ではありませんが、身振り手振りや相手の表情などでコミュニケーションすることを学びました。
- ④ 日本の家庭料理を味わっていただきたく、お寿司や麺類を作りました。
- ⑤ 夜は友人たちと料理を持ち寄り、ホームパーティーを開きました。友人のハーモニカ演奏をみんなで聞き、研修員の方には自国の歌を披露してもらいました。またみんなで花火もやりました。市内では田原まつり会館や蔵王山に行きました。
- ⑥ 受け入れする方がどこの国の方かわかると、事前のその国の情報を調べておき、会った時わからないことを質問するようにしています。こうした経験を、子供たちは夏休みの宿題の題材に活かしています。実際にその国に訪れたような貴重な体験ができると喜んでいます。
困ったこととしては、受け入れが終わった後の連絡方法が難しいことです。すべて英文で手紙を書くとなると大変なので、いい出会いもその後が続かず残念な思いをしています。



今後の予定とお知らせ

国際理解講座と市民海外派遣帰国報告会

- 日時/11月12日(日) AM10:00~12:00 ●場所/田原文化会館201~203会議室

※ 市内に住む外国人の方の日本語による日本での体験発表と今年市民海外派遣に参加した方の報告会です。
世界のお菓子展同時開催予定、試食もあります。どなたでもお気軽にご参加ください。

書損じハガキ回収運動

当協会では、書損じハガキ（ポストに投函していない官制ハガキ、未使用の切手など）を集め、世界の読み書き計算ができない人々への識字教育支援を行う世界寺子屋運動に協力しています。間違えてしまった、印刷しすぎて余った…そんな年賀状やハガキがありましたらぜひご協力ください。

●回収ポスト設置場所

ショッピングパオ北側入口 田原市役所南庁舎玄関 たはら国際交流協会事務局

クリスマス会

- 日時/12月2日(土) ●場所/中部市民館

※詳細は事務局までお問い合わせください。

たはらの YOU

祖国を離れ日本にやって来た田原市に住む「YOU（外国人）」を紹介するコーナーです。（文章はインタビューにより作成したものです。）



□ カさん

出身国 ネパール
来日年 2016年2月
家族 夫、長女、長男

わたしは、2016年2月にネパールから来日しました。主人が仕事で先に日本に来ていたので、その関係で私も来ることになりました。主人は今、田原にあるインド料理店で働いています。家でもよく食事を作ってくれますが、とてもおいしいです。田原とネパールは気候も食べものもよく似ているので、とても暮らしやすいです。

日本に来て驚いたことは、打ち上げ花火です。ネパールでは、打ち上げ花火は禁止されているので、見たことがありませんでした。だから初めて田原の花火大会を見た時は、あまりにも音が大きくて怖いと感じました。その後、岡崎や刈谷での花火大会を見に行きましたが、とてもきれいだと思いました。

わたしには、9歳の娘と6歳の息子がいますが、ネパールにいますので、毎日電話で話しています。今年の12月にネパールに一時帰国するので、子供たちに会えるのが楽しみです。田原には2月に戻ってくる予定です。

編集後記

街の木々が黄色や赤に色づきはじめスポーツや旅行にピッタリの季節になってきましたね。旅行と言えば、この夏家族同然のトイブードルを連れて長野県へ旅行に行きました。

前から行きたかった上高地、河童橋あたりで写真をパチリなんてルンルンしていたら、シャトルバスの出発地沢渡（さわんど）という所で「上高地はペット同伴禁止だよ」と言われ、「ペットじゃなくて家族です」とも言えず、長い山道を引き返しました。もっと調べて行けば良かったです…（泣）（S.K）



Amano Pump

株式会社天野ポンプ

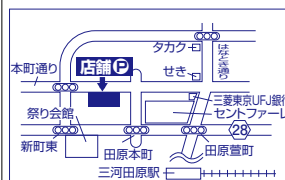
給排水衛生設備・空調設備・機械設備・井戸設備

TEL 0531-24-1888 FAX 0531-24-1777

<http://www15.ocn.ne.jp/~amano-pu/>

一志堂 石川印舗

●実印 ●認印 ●法人印 ●ゴム印 ●表札 ●名札



営業時間 AM8:00~PM7:30
田原市田原町本町48(本町通り)

☎(0531)22-0437
FAX(0531)22-6519

本誌は再生紙を使用しています。